

2013年2月 コラム



おかだ いと

2013/2/1(金)

今日から二月である。外が明るくなるのも随分早くなった。最近は月が明るく照らしているので、余計に明るい。ちょうど今日は「立春」の日になる。暦の上では今日から春となる。二月は短いのであつという間に過ぎてしまう。そして、春まであと一息だ。ずっと忙しいということもあって行けなかった散歩に行くことはできるだろうか。少しでも季節の移り変わりを見ることができのだろうに。散歩にも出かけていないので、写真を撮ることもできないでいる。もっと暖かくなれば、季節の変化を見ることができ、写真に収めることができるだろう。今月の目標は散歩に一回でも行って、写真を撮ることだ。コラム用の写真は容量の問題上、携帯からしか写真が撮れない。やはりデジカメの方がきれいに撮れるので、細かい季節の変化を写真に撮りたいものだ。そして、季節の変化を肌で感じたい。先月は目標を立てられなかったので、今月は目標を立てて、実行していきたいと思う。

2013/2/2(土)

私にとって詩を書くことは、一種のエネルギーの放出と言っていいものである。「書きたい」という気持ちが高まり、一気に書き上げる。電子書籍でも詩集を出しているが、一気に二十編の詩を書き上げる。一旦、書き始めるとペンを持つ手が止まらない。言葉があふれ出てくる。オカルトではないが、一種の自動書記のようなものである。以前はポツリポツリと詩を思い浮かぶように書いていたが、コラムを書くようになってから、特にスピードが速くなり、思いつくまま詩を書き上げるようになった。やはり、このコラムを書き続けるということはいい練習になっているのだろう。情熱をそのまま詩に書き上げ、ノートに書き写していく。言葉遊びも忘れずに入れて韻を踏み、言葉を音楽のように書き上げていく。そういう楽しみもある。なぜこんなに言葉があふれ出てくるかわからないが、気持ちが高ぶっている時に、「書きたい」という気持ちがあふれ出てきて詩を書くのだろう。

2013/2/3(日)

今日は二月三日、節分の日である。今は全国で食べられるようになったが、元は関西が恵方巻きの発祥の地であるらしい。私は子供の頃から、恵方巻きを食べていたので、それが当たり前だと思っていた。十年近く前、関東出身の知り合いに作ったことがあるが、とても驚かれたということがある。今日はスーパーでもにぎわうことだろう。いろいろな種類の恵方巻きが売られている。私も今日は手作りではなく、スーパーの恵方巻きを買おうと思っている。豆まきも一つの行事である。子供の頃の思い出としては、父が大きな声を上げて、庭や家中に豆をばらまき、家の中の豆を片付けるのも大変だったが、たくさん食べられるという楽しみもあった。また、学校の給食にも出ていたという記憶もある。鰯を食べる習慣もあるが、あまり食べたことがないような気がする。やはり、恵方巻きの人気があるようだ。いろいろな習慣のある節分だが、皆さんの家ではどう過ごされるだろうか。

2013/2/4(月)

普段コラムを書くときは、メモ帳に下書きをしてワードに入力し、印刷する。そして、それを見ながら、校正を重ねて電子書籍のサイトに手入力していった。去年の九月から書き始めているので、印刷物はたまる一方だった。記録として残すのもいいと思ったが、このまま書き続けると場所もとることになるのでどうしようかと思っていた。校正の仕事をするようになって、ふと思いついた。同じ画面上でワードの画面を開き、電子書籍のサイトを開けながら入力していく。そうすれば、印刷の手間やインク代、紙代などのコストを省けるし、時間もかからない。もっと早く気付けばよかった。節約するにはアイデアが必要だ。普段何気なくしていることでも、アイデア一つでかなりの節約になる。身の回りでも、そういうことを気にかけるようになった。今まで使っていた用紙もメモ帳になったし、校正で使う紙も両面印刷できるようにした。節約をする心がけが必要だと思った。

2013/2/5(火)

徳島では、ここしばらく急に暖かくなった気がする。着るものも減り、毛布も減らしたほどだ。暖房をつける日もほとんどない。朝、空気の入替えをしている時も寒さに震えるということはない。気持ちいいぐらいだ。薄着の子どもたちも増えてきた。朝、はやく明るくなり、夕方暗くなるのも遅くなってきている。天気も変わりやすくなっている。夜は生暖かい風が吹き、雨が続けている。その雨も昨日は降ったりやんだり、そして晴れ間も見えたりした。雑草が生え始め、暖かくなってきているのが目に見える。毎年、遅咲きの庭のロウバイの花を咲かせ香りを楽しんでいる。南の地方で桜の花が咲いている写真を見た。春が着実に近づいてきているのだろう。これから寒暖を繰り返し、徐々に春になっていく。今月の目標である散歩に行くことが楽しみになってきた。まだ咲いている花は少ないと思うが、小さな緑は増えてきているだろう。春まであともう少し。そんな気がした。

2013/2/6(水)

いわゆる「主婦湿疹」にかかったようだ。手に水ぶくれのようなぶつぶつができて、痛痒いので、かいてしまう・ある朝、じんましんのように突然できた。水をよく使うので、まめにハンドクリームを塗っていても、クリームがとれてしまう状態になる。そのために「主婦湿疹」にかかってしまったようだ。節約のために水を使っていたのがよくなかったのだろうか。皮膚科に受診することを勧められたが、田舎なので皮膚科がほとんどないし、混んでいる。まめにハンドクリームを塗ればいいと思った。しかし、片手だけだった湿疹が両手に広がってしまった。午前中だけだった湿疹も、一日中消えることがなくなってしまった。さすがに心配になってきた。専門の薬を使っても、すぐに水を使うので薬が落ちてしまう気がする。寝る前や水をあまり使わない昼間に、こまめにハンドクリームを塗るようにしようと思う。冬の寒い時期だけかもしれないが、気を付けるようにしたいと思う。

2013/2/7(木)

今年初めに手がけた校正の一時校正が終わったと、取りまとめの方からメールが来た。一時校正とは、PDFファイルからOCRを通してテキスト化した文章を校正することである。取りまとめの方は風邪とパソコンの不具合で遅くなったとお詫びしていたが、いよいよ出来上がったと、とても嬉しくなった。初めてした校正である。私の分は早く出来上がったので、取りまとめの方のお手伝いをした。見直したつもりだったが、やはり誤字脱字はあったようだ。空白欄も全角と半角の違いがあったようだが、何とか完成して担当の方にファイルを送っていた。今回初めて校正をしたことで多くの学ぶことがあった。取りまとめの方のお手伝いをしているうちに、どうすれば効率よく校正できるかわかったし、次の校正の時はどうしたら間違いを減らすことができるかを考えることができた。次は二次校正、音声読み上げソフトを使い読み上げの作業をする方にバトンタッチする番である。

2013/2/8(金)

実家に帰省した際に「生活の木」でティータンブラーをプレゼントしてもらった。ハーブティーをよく飲むので重宝する。普段はティーパックで飲んでいる。しかし、私の飲みたいセントジョーンズワートはティーパックではなかなか売られていない。日本茶のように茶葉でよく売られているので、茶葉をもらったが、なかなか飲めずにいた。このティータンブラーは、茶こしがついているので茶葉が使い、しかも保温性が高い。急須のように湯のみに入れ替えることもなく、長時間おいても冷めにくいから便利だ。日本茶や中国茶にも使いそうだ。ハーブ関係の専門店なので、それなりの専門的道具が売られている。「生活の木」には、他にもハーブティーのいろんな種類の茶葉が売られていた。「ルピシア」もお茶の専門店だが、やはり茶葉が多い。このティータンブラーはティーパックにも、もちろん使えるのでいろいろと役に立っている。ますますお茶の時間が楽しみになってきた。

2013/2/9(土)

料理のレシピ本を見ていると、なかなかいいものがたくさんある。私はいつもワンパターンの料理しか作れない。献立はあらかじめ二週間ほど考えて、紙に書いておく。それで、振り分けて買い物に行く。言い訳になるが、前回の献立を見ながら考えているのでワンパターンになってしまう。買い物に行く回数を決めているので、スーパーの特売に合わせて料理を作ることがない。応用が利かないという点もある。買い置きの食材もできるだけ減らしているのに、食材も少ない。冷蔵庫もほぼからっぽという状態だ。レシピ本を見ていると、あらかじめ冷凍しておいたものを使うものもある。特売の日に沢山買って置いて下準備をして利用するのもいいそう。他にも野菜を残らず利用するレシピ本もある。レシピ本をたくさん持っておきながら、活用できていないのは残念なことだ。これからはレシピ本を参考にして、ワンパターンの食事を変えていきたいが、出来るかどうか心配だ。

2013/2/10(日)

アマゾンで電子書籍の中古本が売られるらしい。電子書籍を持っている個人の権利を売って、他人に権利を譲渡するという仕組みだそうだ。最初、このニュースを聞いたとき消費者にとってプラスかマイナスかわからなかった。しかし、具体的な案を知ってから、これはメリットがあるのではないかと思った。紙の本と同じように中古本で売買すれば、消費者にとってメリットがあるのではないだろうか。しかし、出版社関係にとっては大きな痛手にはなるのではないだろうか。こういう流れは一層、電子書籍化の流れを促すに違いない。しかし、紙の本には紙の本のいいところがある。大きな美術書や思い出のある本など、電子書籍化されないであろう本たち。私はこの流れに賛成である。中古販売できるのであれば、もっと気軽に電子書籍を買うことができるのではないだろうか。音楽CDも同じようにMP3の中古販売ができればいいと思う。音楽業界は難しいかもしれないが。

2013/2/11(月)

手の湿疹は、他の医師の勧めもあり、結局皮膚科を受診することにした。相変わらず、水泡とかゆみは治まらないままだったからだ。ハンドクリームが肌に合わないかと思い、皮膚科を受診するまでは控えていたが、あまり変化はなかった。総合病院を調べてみると、週一回だった診察日が毎日するようになっていた。早速、受診すると女性医師が丁寧に診察してくれて、両手をじっくりと虫メガネで診てくれた。炊事用の手袋はしていないか、ガーデニングをしていないかなど聞かれたが、当てはまるものは一つもなかった。結局、原因はわからないままだった。かゆみと炎症を抑える軟膏と保湿作用と血液を凝固させるクリームを処方され、一日数回塗るように指示された。数日間試しているが、すっかりかゆみも治まり、まだ水泡の痕は消えないが、徐々に快方へ向かっている。このまましばらく薬をつけて、様子を見るつもりだ。原因不明で心配だが、早く良くなってほしいものだ。

2013/2/12(火)

いつもコラムはワードで打ってから、電子書籍サイトに手打ちで打ち直していた。前にも書いたが、以前は印刷してから打ち直していたので、かなり時間がかかった。しかし、画面を見比べるという方法を思いついてから、さらに時間短縮ができるようになった。そう思って喜んでいたら、さらに時間短縮する方法を思いついた。以前、電子書籍サイトから、ワードへのデータ移行ができたのは知っていた。それで、逆のパターンもできるのではないかと思った。試しにワードのコラムをコピーして電子書籍のサイトに貼りつけてみると、うまく貼りつけることができたのである。これで、ほんの数秒で誤字脱字もなく、コラムのデータを移すことができるようになった。パソコンに詳しい方なら、すぐにわかりそうなことだが、私にとっては驚きの出来事だった。その反面、最初にワードでコラムを打つときには、しっかりと下書きを校正し、誤字脱字のないようにしなければいけないと思う。

2013/2/13(水)

年末に帰省した際に、母が使わないからといって、自然と白髪が染まっていくヘアトリートメントをもらってきた。以前は、自然と白髪になっていこうと思っていたが、まだ若いからと母に止められた。シャンプー後に、このヘアトリートメントをつけて五分ほど置く。その後、染めた液が透明になるまで洗い流す。最初は半信半疑だったが、使っているうちに実際に白髪があまり目立たなくなってきた。チラシではよく見かけるのだが、高価な商品なので、私は購入したことがなかった。しかし、使ってみるとなかなかいいので使い続けてみたいと思った。しかし、節約のために無理である。これで、しばらくカラーをしないですむようになった。ただ、洗った後に髪が軋むような気がする。トリートメントとなっているが、きれいに洗い流すため髪を保護する成分がなくなってしまうのではないだろうか。だから、髪を乾かす時にはちゃんと別のトリートメントをするようにしている。

2013/2/14(木)

今日はバレンタインデーである。今年も早くからバレンタインのチョコが店頭に並び、消費者の購買意欲を誘っている。高級なチョコから手ごろな値段のチョコまで様々だ。手作り用のチョコも並んでいる。私は子供の頃、誰かに渡したというバレンタインの記憶は特にはないが、大人になってからは毎年父には必ず送っていた。しかし、父には気持ちだけで十分と言われた。それからは家族に毎年渡すだけだ。学生の頃は、毎年バレンタインのチョコの包装のアルバイトをしていた。最初のうちは不慣れだったが、年を重ねるごとにうまくなっていった気がする。みんな喜んでいて記憶がある。だから、今でも包装は得意な方だ。今年、初めてチョコを渡す人もいるだろう。そのドキドキ感は一生涯に残るだろう。うまくいくことを願う。本命チョコ、義理チョコ、最近では友チョコというものもある。それにせよ、告白する一つの一大イベントであり、チャンスでもある。楽しみたいものだ。

2013/2/15(金)

二月の中甸になった。雨水まであと三日だ。どおりで最近は雨の降る日が多い。車のフロントガラスも凍ることも少なくなった。今冬は雪が一回積もっただけだった。朝の空気の入替えも。寒さがましになったので、だいぶ楽になった。晴れている日は暖かい日多い。しかし、風が吹くとまだ寒い。こうやって寒暖を繰り返して春になっていくのだろう。田んぼや畑の雑草は生え始め、庭の雑草も雨が降るごとに増していく。畑も耕し始めている。季節は順調に変わり始めてきている。二月の目標である「散歩」にはまだ行くことができていないが、今月中には何とか行きたい。諸用事が多くて、なかなか行けないでいる。家事や車の移動で季節を感じているだけだ。日中の太陽の明るさも、春分の日に向けてかなり長くなってきている。散歩に行けば、もっと季節を感じることができるだろう。もうすぐ三月になる。暖かい春まであと一息である。最後の寒さを乗り切っていこうではないか。

2013/2/16(土)

以前は使えていたS K Y P Eが使えないようになった。「現在ホームは利用できません。しばらくたってから再度、アクセスしてください」と表示されている。そういう日がしばらく続き、何度かアクセスしてみたがだめだった。インターネットで直し方を調べてみて再インストールして四苦八苦しただが、何をしても無理だった。S K Y P Eが使えなくなると知人と連絡が取れなくなる。電気店に初老の方でパソコンにとっても詳しい人がいる。初老の方なのにとってもパソコンに精通していて、困ったことがあればその方にいつも相談している。今回はその方がいなかった。その代り、若い人に直してもらった。以前、S K Y P Eを利用していると見知らぬ人からアクセスがあったので、オフラインにしていた。それが原因だったようだ。それをオンラインにすることで、ものの五秒で直った。初老だからと言ってパソコンに詳しくないと思っていた。人は見かけによって、判断してはいけない。

2013/2/17(日)

私にとって詩を書くことは、一種のエネルギーの放出と言っていいものである。「書きたい」という気持ちが高まり、一気に書き上げる。電子書籍でも詩集を出しているが、一気に二十編の詩を書き上げる。一旦、書き始めるとペンを持つ手が止まらない。言葉があふれ出てくる。オカルトではないが、一種の自動書記のようなものである。以前はポツリポツリと詩を思い浮かぶように書いていたが、コラムを書くようになってから、特にスピードが速くなり、思いつくまま詩を書き上げるようになった。やはり、このコラムを書き続けるということはい練習になっているのだろう。情熱をそのまま詩に書き上げ、ノートに書き写していく。言葉遊びも忘れずに入れて韻を踏み、言葉を音楽のように書き上げていく。そういう楽しみもある。なぜこんなに言葉があふれ出てくるかわからないが、気持ちが高ぶっている時に、「書きたい」という気持ちがあふれ出てきて詩を書くのだろう。

2013/2/18(月)

同じ日ではないが、久しぶりにオイル交換と洗車をした。オイル交換をしてくれる店はとても親切である。オイル交換だけでなく、車の状態も詳しくチェックしてくれるし、接客態度もいい。ポイントカードもついているのでお得だ。今回は、エレメントも交換しなければいけないが、交換の走行距離が違うので困っている。洗車はかなり久しぶりになる。家でもできるのだが、寒さのために億劫になってしまっていた。今回は機械洗車をしてきた。一回しか行き来しないので、手洗いほど細かくは洗車できないが、手間がかなり省ける。二回ほど行き来する機種もあるが、近くの洗車場にはなく、結局最後の細かな部分は自分でしなければいけなくなった。それでも、かなり時間と労力の節約になれる。オイル交換はまめにできても、洗車はまめにできてない。これからは暖くなる時期なので、手洗いでしようと思っている。メンテナンスを含め、愛車を大切に思う心が大切だと思った。

2013/2/19(火)

子どもの髪形はいろいろと楽しめるものがある。大人と違って愛らしさが強調される。子どもの髪形が面倒くさいからといって、毎日同じ髪形にするのもかわいそうなものだ。面倒くささを脱して、毎日、いろいろな髪形にしてあげるのも親の務めだと思う。いろいろな髪形を考えてみる。私は学生の頃から、毎日自分で、髪形を変えるのが好きだった。毎朝学校に行く前にあれこれ髪形を考えていろいろと自分なりに変えていく。それが毎朝の楽しみだった。子どもも同じように毎日髪形を変えていくのが楽しいのではないだろうか。本人も喜んでいるだろう。朝、学校に行く子どもたちは、ショートヘアの子でも、いろいろと変えている。様々に変える髪形を見ると、本人たちも喜んで学校に行っているだろう。いろんな種類の髪形を考え、変えていくのは大変だと思う。しかし、子どもたちにとっては嬉しいことであろう。大変だと思うが、親の努力を応援していきたいものである。

2013/2/20(水)

昨日は今冬初めての大雪だった。朝は小雨だったが、徐々に雪が降り始め、やがて降り始めた。とても寒かったし、洗濯物を乾かしたかったので、コインランドリーに行かず、暖房をつけて乾かした。やがて、道路にも雪が積もり始める。雪はやまず屋根にも数センチ積もった。山は真っ白く何も見えない。しばらく雨が続けていたし、車のフロントガラスも凍っている日が少なくなっていて安心していたので、こんなに寒くなるとは思っていなかった。関東地方でもかなり降っていたらしい。今冬は雪が少ないと思っていたが、今回が最後の雪だろう。子どもたちも雪が積もり喜んでいただろう。やがて、昼過ぎになってようやく雪がやんだが、夕方でも車のフロントガラスには雪がずっしりと積もっていた。ワイパーを動かしても動かないほどだった。今朝もまだ雪が残っている。大きな音を立てて、屋根の雪が落ちていく。それにしても、この大雪には今冬一番と驚いたものである。

2013/2/21(木)

みなさんの家では光熱費はどのくらいかかっているだろうか。やはり季節によって、それぞれ電気代、ガス代、水道代の変動はある。水道代は季節によって特に変動はないが、電気代、ガス代は季節によって、かなり変動が出てくる。電気代は夏はクーラー、冬は暖房と両季節によってかなり上がる。我が家では今夏は少ない方だったが、今冬の十二月分は予想以上に多かった。また、ガス代も追い炊き機能がついて、リース料もかかったので一月分はかなり上がった。どちらも必要なもので仕方ない。しかし、まめに衣服を調整するなどして節約を心がけることも必要なのではないだろうか。春秋は使う量が少なくて助かる。食費に続き、光熱費はやはり家計の中で占める割合は大きい。光熱費の請求書を見て、ドキッとすることもある。そうならないためにも普段からの心構えが必要だ。衣服を調整する、まめに電気を消したり、ガスの節約機能を使うなどして、節約を心がけたいと思う。

2013/2/22(金)

年末以来、再び校正の仕事が来た。今回はOCR作業と校正作業の仕事だ。早速、一次校正の仕事を申し込んだ。しかし、先日蔵書をPDFからOCRに読み取り、電子書書籍化していたので、今回はOCRの作業にも参加してみようと思った。私のスキャナーではPDFを読み取り、それをOCRで読み取ることができるが、既存のPDFからOCRに読み取ることができなかった。そこで、OCRソフトを探してみると、格安のPDFをテキスト化できるだけのソフトがあった。ダウンロードできるのでやってみた。しかし、PDFは読み込めてもいろいろと試してみたがテキスト化する実行ボタンが押せない。よく考えてみると、PDFのフリーソフトをダウンロードしてからPDFが使えるようになったので、もしかしたらと思いついた。あらかじめソフトがインストールされているので、使えるようになっていたのだ。だんだんとパソコンの使えるようになってきたのである。

2013/2/23(土)

病院代にもなかなかお金がかかるものだ。毎年、確定申告の時期になると、うんざりする人も多いだろう。我が家でも定期的に通っている病院が多数あるので、年間を通じるとかなりの金額になる。しかし、確定申告をするほど金額がかかっていないので、まだましな方なのだろうか。それでも、お財布にとっては痛いものである。市販薬なら、まだ安く済むし、病院での、あの長い待ち時間も短縮される。しかし、市販薬の効き目が、病院の薬に比べていいかというところでもない。今は後発品という薬があるので、薬代は節約できこともある。ただし、医師への申し出によって後発品の薬に変更してくれるところと薬局によってはおいていないところもある。医療費の自己負担額も以前に比べてずいぶん上がってきている。これからも自己負担額が上がっていくかもしれない。医療費を上げないためにも普段からの生活に気を配り、健康を保つように心がけていきたいものである。

2013/2/24(日)

昨夜の「ジャズ・トゥナイト」は今年から新しくなったコーナーの「世界の名演」のトランペット編だった。司会の児山氏が厳選したぜひ聴いてほしいという名曲ばかり集めていた。トランペットはジャズの中でも花形だ。やはり、聴いていて気分が高まってくる。特にライブ演奏は素晴らしい。私はトランペットといえばすぐにマイルス・デイビスを思い浮かべる。彼の参加した曲も何曲かかかった。そして、私の大好きな「ラウンド・ミッドナイト」をマイルスが演奏しているのがかかった。いろいろなアーティストがこの曲をアレンジしているが、マイルスの解釈は甘くてほろ苦い感じがした。マイルスはとかく、自己主張が強いと言われている。だが、彼の演奏を聴いていると、本当は心の優しい持ち主ではないかと思う。演奏に人柄が表れる。ジャズを聴くようになってそう感じるようになった。彼の演奏を聴いてますます好きになった。ジャズにもっと夢中になってしまいそうだ。

2013/2/25(月)

先週の末から母が家に手伝いに来てくれている。昨年の九月以来、久しぶりである。やはり、母が来ると落ち着く。いろいろと話せるし、家事も手伝ってくれる。今はちょうどボランティアの仕事が入っているので、特に助かる。休日には香川のイオンまで行ってきた。車中などでいろいろと話ができたので嬉しかった。今週末まで一週間の滞在予定であるが、何よりも食事作りが助かる。同じ料理しか作れない私にとっては、家族にいつもと違う食事を作ってもらえるチャンスだ。家の掃除も細かいところまで、気を配ってくれるので助かる。母も働いているので、いつも来れるというわけではないが、親に顔を見せることのできるいい機会だと思う。一種の親孝行だと思う。母も年老いてきた。いつまで徳島に来ることができるかわからないが、楽しみにしている。帰る時には寂しい気持ちになる。しかし、母には母の生活がある。着てくれることだけでも感謝しておきたいものだ。

2013/2/26(火)

イラストロジックの経験年数は長いが、腕前はまだまだのようだ。星マークが多いほど、難易度が上がっていく。最高は星が八つだ。星が三つまでの問題なら簡単に解くことができるが、難易度が高くなるほど、やはり解けない。ジャンボロジックもあるが、完成したものは皆無とっていいだろう。この前、星七つの問題がすらすらと解けた。普通に順序良く、解けたのだが仮定法というマス目に仮にマークしていく方法も使わずに解くことができた。いつもなら解けないような問題なので、とても嬉しかった。次に解いた星六つも素直に解けた。しかし、その後の星四つや五つの問題は油断してしまったのか、ほとんどが解くことができなかった。とてもがっかりしてしまった。ロジックを解くには慎重さと注意力、柔軟な思考力が必要だ。中でも、慎重さが特に重要である。星の数が少ないからといって、油断してはいけない。これからも難易度にかかわらず、楽しんでいこうと思う。

2013/2/27(水)

蔵書の電子書籍化に成功した。これがいわゆる「自炊」というものだろうか。かなり試行錯誤した。まず、PDFファイルをKINDLEに送ってみた。うまく送ることはできたのだが、一ページの大きさが合わず識字も悪い。拡大すると字もきれいなのだが、読みにくい。よく考えたら、PDFファイルだと、容量を使ってしまう。次にOCRでワードに変換し、KINDLEに送ってみようとした。試しに自分のワードで打ってみた文章を送ると、きれいに変換できたからだ。そして、OCRで読み取ったのだが、うまくファイルに収めることができずにあきらめかけた。ふと、校正でテキスト化した文章を思い出した。OCRの変換機能の中にも、テキストがあったからだ。そして、テキスト化し、メモ帳に貼りつけていくと、うまく保存することができた。校正し、KINDLEに送ると成功した。字もきれいで、ページ内にうまく収まっている。校正の時の知識が役に立ったと思った。

2013/2/28(木)

今日で二月も終わりだ。この前、一月が終わったと思ったら、あっという間に二月も終わってしまった。残念だったのは、今月の目標だった散歩に行けなかったことだ。行こう行こうと思いながら、ついに行くことができなかった。諸事情やボランティアの校正の仕事が入って、今月も忙しかった。また、ボランティアの仕事も入っているので、当分の間は忙しいであろう。それでも、時間を作って散歩には行きたいものだ。季節も春に向かってきている。今月は二回、雪が降った。しかし、最近では雨に変わってきているし、夜寝る時の重ね着も減った。朝も白むのもかなり早くなってきているし、日の落ちる時間も遅くなった。雑草の緑も増えてきている。これから花の季節を迎えるだろう。二月もいろいろとあった。特に母が来てくれたのは助かった。しかし、帰る日も近づいてきている。墓に大きな校正に取りかかれたのも嬉しいことの一つだ。こうやって二月を締めくくりたい。